

すぐそばにある美を見つめたい

えんどう こしゅう

遠藤湖舟写真展2021『日々是美的 - Good Days - 』

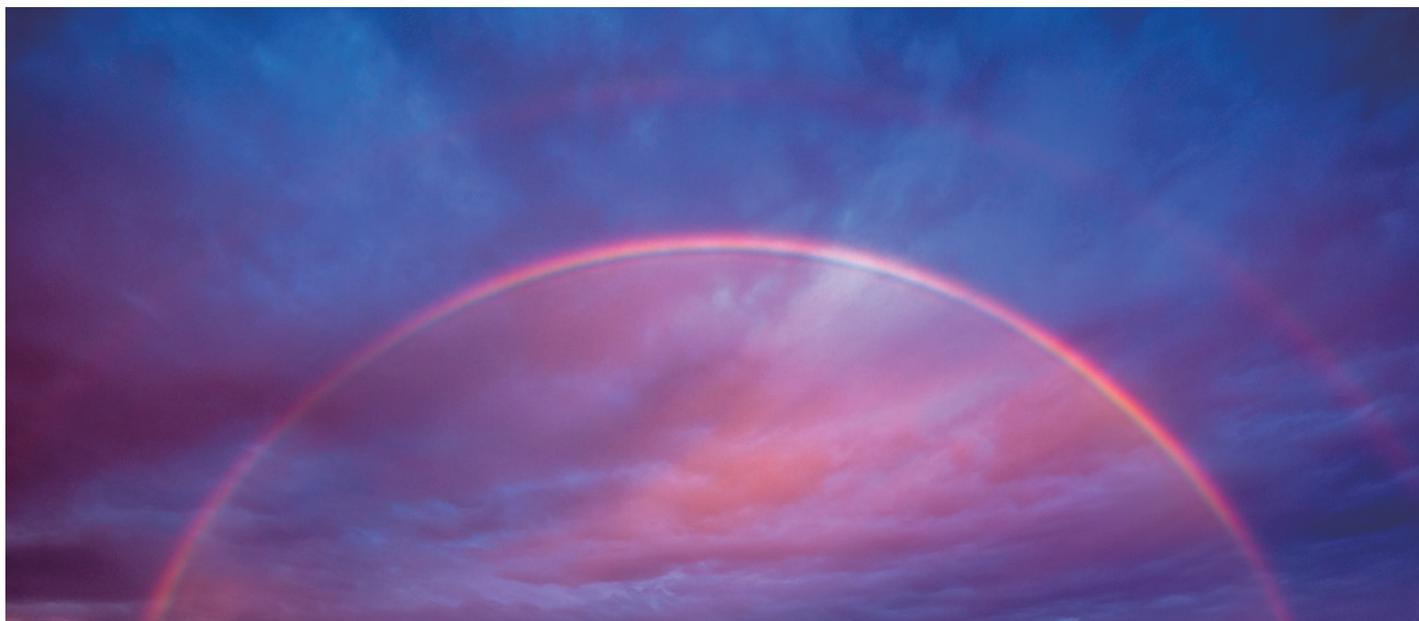
2021年4月7日（水）から13日（火）

玉川高島屋本館5F アートサロンにて開催

午前10時～午後8時 *最終日は午後4時で終了

入場料：無料

* 4月10日(土)と11日(日) 午後2時から作家によるギャラリートークがあります



朝虹 Morning Rainbow

ロサンゼルス・カウンティ美術館に作品が収蔵されている写真家、遠藤湖舟。

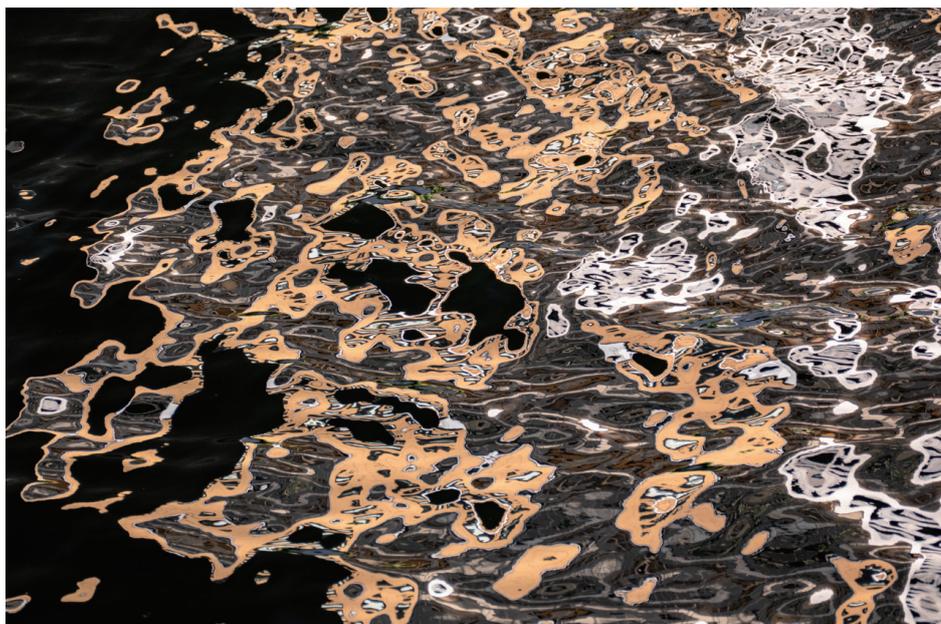
個展『日々是美的 - Good Days - 』が、玉川高島屋アートサロンにて4月7日（水）から13日（火）まで開催されます。

本展では、2020年から21年にかけて撮影された作品30余点を展示します。

遠藤は、〈美〉とは己と外界が〈高度に共鳴して浮かび上がるもの〉と考え、それが何であるのかを写真を手段として問い続けて来ました。

世の中がいかなる状況になろうとも、日々の営みの中には、必ず美しい光景があり、この激動の一年も、いままでと変わりなく、作家はそれを（空を、太陽を、月を、星を、山を、水を、そして花を）見つめ続けました。

公式サイト <http://www.geo-japan.com/koshuendo/>



ゆらぎ 日本橋



花雨

【遠藤湖舟（えんどう こしゅう）プロフィール】

遠藤湖舟は写真を中心とした、総合的なアート表現を行ってきました。宇宙から微生物までを対象とし、「境界を超えた」シームレスな世界にアプローチしようとしています。

2006年より個展を開催し、翌年、写真集『宇宙からの贈りもの』（講談社）が出版されました。

2015年には高島屋四店（日本橋、京都、大阪、横浜）で大規模な巡回個展『天空の美、地上の美。』開催、2017年には公立美術館である奥田元宋・小由女美術館（広島県三次市立）で個展が開催されました。この年、ニューヨークのギャラリーで個展を開催し、ロサンゼルス・カウンティ美術館に作品が収蔵されました。

一方、2018年には京都・北野天満宮で遠藤湖舟写真空間『星河悠久』を作り上げるなど、幅広く活動しています。

1954年に長野県で生まれ、77年早稲田大学理工学部応用化学科卒業。科学的な目と思考を基本に持ちながら、心で感じる「美」へ強く迫ろうとしています。スタジオは東京世田谷にあり、「身近にある〈美〉」というテーマを大切にしながら作品制作に取り組んでいます。

2020年、日本各地への取材を開始し、十年計画でシルクロードを中心にした世界各地の撮影へと拡大予定。



【問い合わせ先】 ジオコーポレーション 池田 Phone / 03-5706-0100
Mobile / 090-1210-5812
Mail / ikejun116@gmail.com